

NYマーケットレポート（2014年12月29日）

NY市場では、米国の主要な経済指標の発表がなく、取引材料に乏しい中、序盤は小動きの展開となった。ただ、ギリシャの総選挙実施が決まるなど、ユーロ圏の先行き不安からリスク回避の動きが強まり、一時ユーロ売りが優勢となった。ユーロは、対ドルで2012年8月以来の安値を付ける動きとなった。また、ドルや円が買われたことから、クロス円も上値の重い動きとなった。ただ、年末年始を控えて市場参加者も少ないことから積極的な売買も手控えられ、値動きはやや限定的となった。

2014/12/29 (月)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	120.34	120.61	120.18
EUR/JPY	146.57	146.97	146.52
GBP/JPY	187.30	187.81	187.20
AUD/JPY	97.85	97.97	97.63
EUR/USD	1.2181	1.2202	1.2167

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	120.50	120.30
EUR/JPY	147.03	146.55
GBP/JPY	187.60	187.16
AUD/JPY	98.20	97.84
EUR/USD	1.2222	1.2178

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	17729.84	-89.12
ハンセン指数	23773.18	+423.84
上海総合	3168.02	+10.41
韓国総合指数	1927.86	-20.30
豪ASX200	5473.78	+79.28
インドSENSEX指数	27395.73	+153.95
シンガポールST指数	3367.69	+14.01

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6633.51	+23.58
仏CAC40	4317.93	+22.08
独DAX	9927.13	+5.02
ST欧州600	344.27	+2.02
西IBEX35指数	10394.20	-87.60
伊FTSE MIB指数	19130.02	-222.11
南ア 全株指数	50254.08	+775.51

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	120.68	120.74	120.45
EUR/JPY	146.65	147.22	146.53
GBP/JPY	187.22	187.54	187.06
AUD/JPY	98.10	98.30	98.05
NZD/JPY	93.96	94.06	93.80
EUR/USD	1.2152	1.2215	1.2143
AUD/USD	0.8132	0.8155	0.8126

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18038.23	-15.48
S&P500	2090.58	+1.81
NASDAQ	4806.91	+0.05
その他主要株	終値	前日比
カナ トロント総合	14663.92	+54.67
ロシア ボルサ指数	43187.64	+185.47
ブラジル ボベスパ指数	50593.82	+449.19

12/30 経済指標スケジュール	
16:00	【英】12月ネーションワイド住宅価格
17:30	【香港】11月小売売上高
17:30	【スウェーデン】3Q経常収支
17:30	【スウェーデン】11月貿易収支
18:00	【欧】11月マネーサプライM3
21:00	【南ア】11月貿易収支
23:00	【米】10月S&P/ケース・シラー[総合20]
00:00	【米】12月消費者信頼感指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1181.90	-13.40
NY 原油	52.90	-1.12
CME コーン	412.75	-2.00
CBOT 大豆	1048.75	-5.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.71%	0.74%
3年債	1.12%	1.16%
5年債	1.71%	1.76%
7年債	2.02%	2.07%
10年債	2.21%	2.25%
30年債	2.78%	2.81%

12/30 主要会議・講演・その他予定

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

欧州タイム

21 : 30

ギリシャ議会が大統領選出に向けた第3回投票で大統領を選出できなかったことを受け、ギリシャ株は軒並み下落。アテネ総合指数は一時 11%下落、またギリシャ 10 年債利回りは 9%台に乗せている。



(出所:ブルームバーグ)

22:00

ドル/円 120.46 ユーロ/円 146.96 ユーロ/ドル 1.2200

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6616.69	+6.76	ダウ INDEX FUTURE	17960	-52
仏 CAC40	4273.61	-22.24	S&P500 FUTURE	2078.60	-5.60
独 DAX	9847.57	-74.54	NASDAQ FUTURE	4301.50	-8.75

(出所:SBILM)

◀ NY 外国為替市場 序盤 ▶

序盤の外国為替市場は、主要な米経済指標の発表がなく、年末年始を控えて市場参加者も少なく、積極的な売買が手控えられている。また、ギリシャの総選挙の実施が決まったが、市場予想通りだったため、為替市場への影響は限定的となっている。

23 : 33

米主要株価

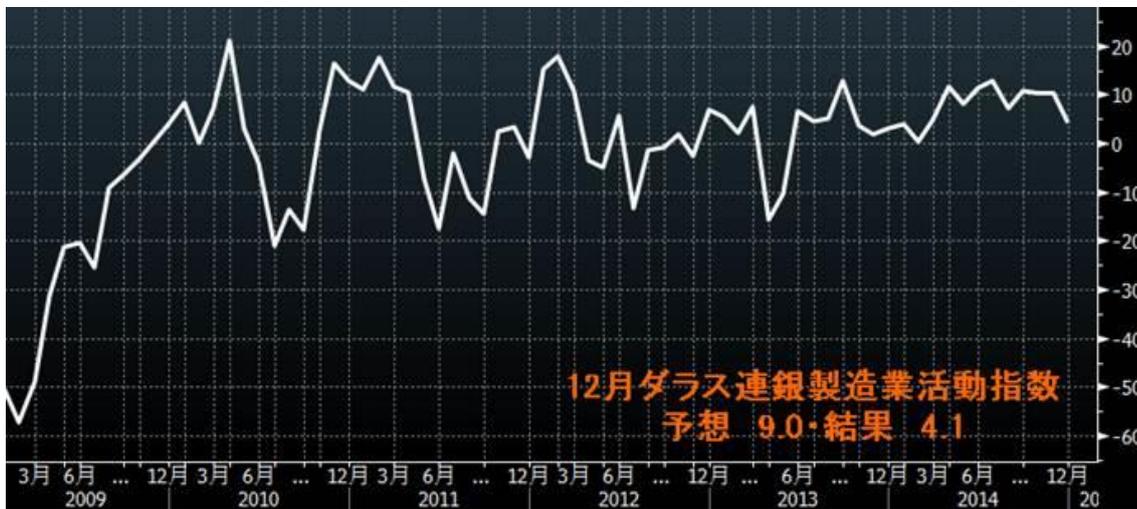
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	18026.80	-26.91
ナスダック	4800.52	-6.34

(出所:SBILM)

0 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

12月ダラス連銀製造業活動指数 4.1 (予想 9.0・前回 10.5)



(出所:ブルームバーグ)

0 : 35

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、ギリシャの総選挙実施が決まり、欧州主要株価が軟調に推移していることを嫌気した売りが出る一方で、米景気の先行きを期待した買いも入り、序盤から売り買い交錯する動きとなっている。

◀ポイント▶

①ギリシャ議会は、大統領選出に向けた第3回投票を行ったが、与党候補のディマス元欧州委員の獲得票数は168票にとどまり、選出に必要な180票に届かなかった。これを受け、サマラス首相は来年1月25日の総選挙実施を提案する方針を表明。30日にパプーリアス大統領に解散・総選挙を提案する方針を示した。

②IMF(国際通貨基金)は、ギリシャとの金融支援をめぐる協議について、来月予定される解散・総選挙後、新政権が樹立した後に再開する見通しであると、IMFのライス報道官が明らかにした。報道官は「支援プログラムの第6回見直し完了をめぐるギリシャ当局との協議は、新政府が樹立した段階で再開する」と述べた。その上で、ギリシャの資金ニーズは差し迫っていないと言明した。

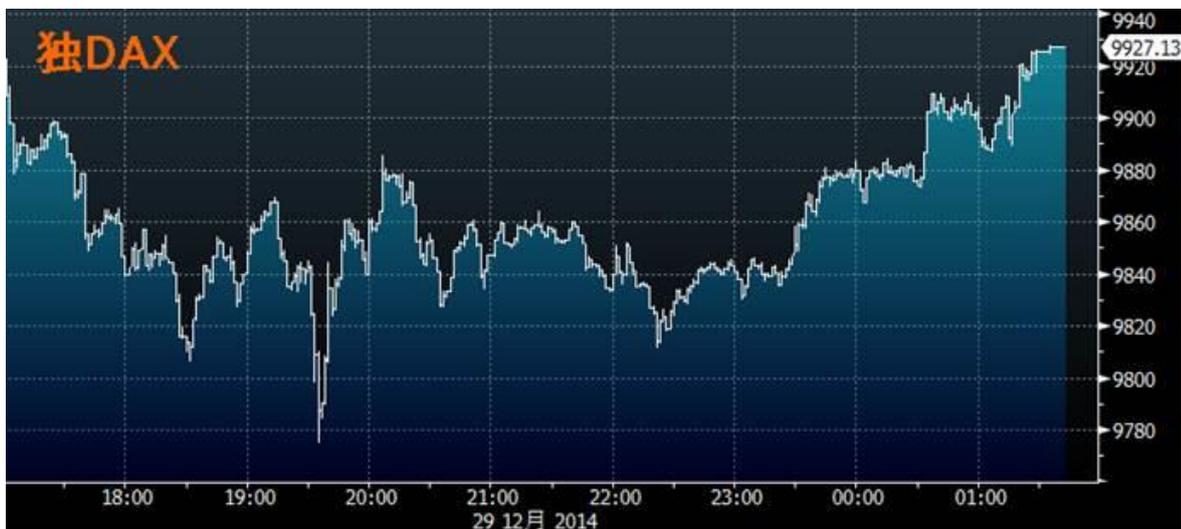
③ロシア経済発展省が発表した11月のGDPは、前年同月比-0.5%となった。GDPが大幅なマイナス成長となったのは2009年10月以来初めて。欧米の経済制裁や原油安がロシア経済に悪影響を及ぼしていることが浮き彫りとなった原油安のペースは12月に入って加速しており、ロシア経済は今後さらに悪化する可能性が高いとみられている。経済発展省は、11月のGDPについて、建設、サービス、農業部門の寄与度が低下したと説明している。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6633.51	+23.58
仏 CAC40	4317.93	+22.08
独 DAX	9927.13	+5.02
ストック欧州 600 指数	344.27	+0.38
ユーロファースト 300 指数	1376.94	+2.02
スペイン IBEX35 指数	10394.20	-87.60
イタリア FTSE MIB 指数	19130.02	-222.11
南ア アフリカ全株指数	50254.08	+775.51

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、ギリシャの総選挙実施が決まり、ユーロ圏の先行き不安から売られる場面もあったが、午後に入って買い戻され、主要株価は小幅高となった。



(出所:ブルームバーグ)

2 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 18061.80 (+8.09)、 S&P500 2093.09 (+4.32)、 ナスダック 4811.79 (+4.93)

《欧州のポイント》

ECBは26日までの週に11億3100万ユーロのカバードボンドの買い入れを実施した。これまでの買い入れ総額は296億6000万ユーロとなる。また、ABS（資産担保証券）の買い入れ額は26日時点で17億4700万ユーロとなり、前週から2億5700万ユーロ増加した。

ECBは、市場の流動性が低下するとして12月22日から1月2日までカバードボンドとABSの買い入れを一時的に停止。このため、26日までの週の買い入れ額はこれまでより少なくなっている。1月5日に買い入れを再開する。

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、ギリシャ議会が次期大統領を選出できず、来年1月の総選挙実施が決まったことから、政局混迷で財政不安が再燃するとの懸念が広がり、安全資産とされる米国債の逃避買いが先行した。

午前の利回りは、30年債が2.77%（前週末2.82%）、10年債が2.20%（2.25%）、7年債が2.02%（2.07%）、5年債が1.71%（1.76%）、3年債が1.12%（1.17%）、2年債が0.71%（0.74%）。

3:05

北海ブレントとWTI原油が下落、ともに2009年5月以来の安値更新。

4:50

NY金は、中心限月が前週末比13.40ドル安の1オンス=1181.90ドルで取引を終了した。

5:15

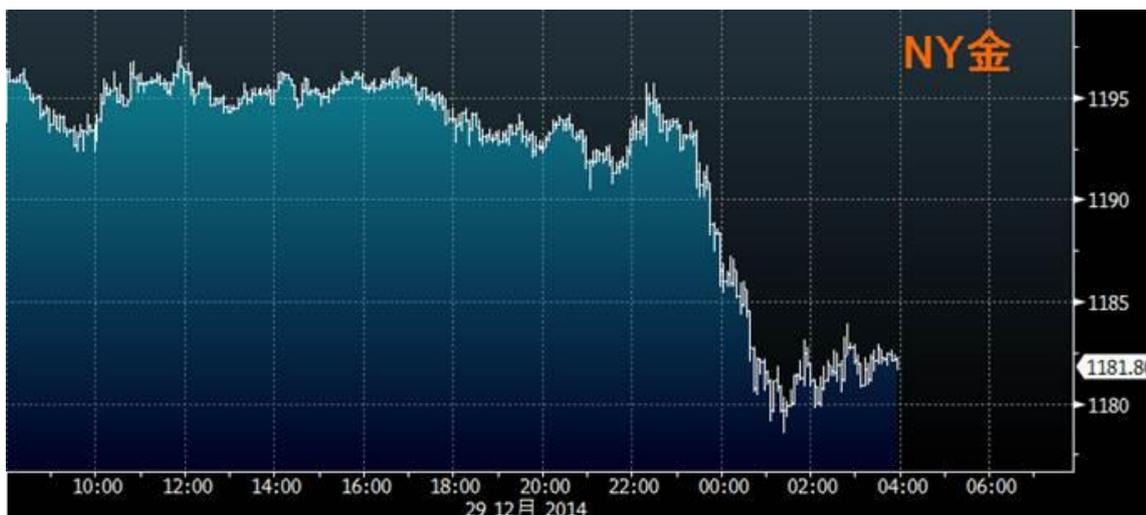
NY原油は、中心限月が前週末比1.12ドル安の1バレル=52.90ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1181.90	-13.40
NY 原油	52.90	-1.12

(出所:SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

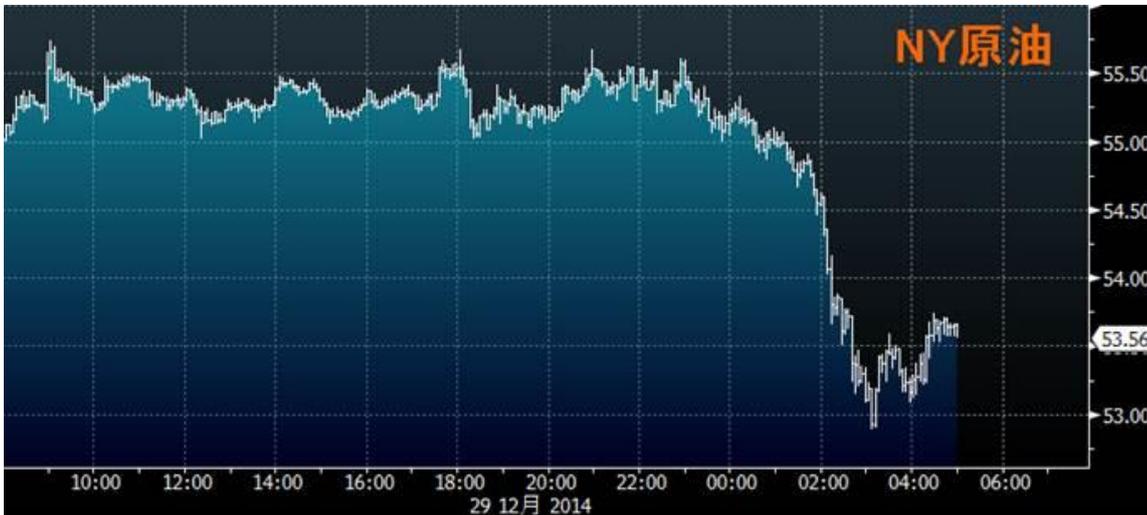
NY金は、ドルが主要通貨に対して上昇したことから、ドル建ての割高感から売りが先行し、過去5営業日で4日目の下落となった。



(出所:ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、世界的な供給過剰への懸念が根強く、売りが加速した。また、ドルがユーロなどに対して上昇し、ドル建て原油の割高感も圧迫要因となった。一時1バレル=52・90ドルに下落、2009年5月上旬以来、約5年8ヵ月ぶりに52ドル台をつけ、終値ベースでも2009年5月上旬以来の安値水準となった。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	18038.23	-15.48	18073.04	18021.57
S&P500種	2090.58	+1.81	2093.55	2085.75
ナスダック	4806.91	+0.05	4813.72	4798.90

(出所:SBILM)

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、ギリシャの総選挙実施が決まり、欧州主要株価が軟調に推移していることを嫌気した売りが出る一方、米景気の先行きを期待した買いも入り、序盤から売り買い交錯する動きとなった。ただ、主要な米経済指標の発表がなく、年末年始を控えて市場参加者も少ないことから積極的な売買が手控えられたことから、値動きは限定的となった。ダウ平均株価は、序盤から売り買い交錯するもみ合いの展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	120.68	120.74	120.45
EUR/JPY	146.65	147.22	146.53
GBP/JPY	187.22	187.54	187.06
AUD/JPY	98.10	98.30	98.05
NZD/JPY	93.96	94.06	93.80
EUR/USD	1.2152	1.2215	1.2143
AUD/USD	0.8132	0.8155	0.8126

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、主要な米経済指標の発表がなく、積極的な取引は手控えられた。ただ、ギリシャの政局不安は背景に、ユーロ圏の先行き不安からリスク回避姿勢が強まり、一時ドル買いユーロ売りが強まる場面もあった。



(出所: ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。